

国が目指す高速道路の未来

シームレスネットワークの構築

暫定2車線区間での速度低下・交通渋滞解消のための道路ネットワークを構築



出典: WISNET2050・政策集(国土交通省道路局)

多様な価値を支える多機能空間

道路空間を活用した人手によらない物流システムや、排水機能など多機能に活用



出典: WISNET2050・政策集(国土交通省道路局)

自動運転社会の実現

自動運転の早期実現・社会実装



出典: WISNET2050・政策集(国土交通省道路局)

地域安全保障のエッセンシャルネットワーク

生活圏人口の維持に不可欠な高速道路の整備と、大規模災害時のリダンダンシーを確保



出典: 山陰近畿自動車道(鳥取県・兵庫県・京都府)

経済成長・物流強化

物流拠点、港湾周辺のネットワークの充実や中継輸送拠点の整備等、物流支援の取組み



出典: 本州四国連絡高速道路(株)

低炭素で持続可能な道路の実現

次世代自動車の普及環境の整備や速度環境の改善



出典: WISNET2050・政策集(国土交通省道路局)

京都府高速道路の将来像

ミッシングリンクの解消

山陰近畿自動車道

広域的な循環ネットワークを形成し、地域の交流・連携の促進と安全・安心の向上



新名神高速道路

渋滞を解消し、交通の円滑化による物流効率の向上、地域間の経済連携強化



4車線化の整備(暫定2車線の解消)

【暫定2車線区間の残存による課題】

事故リスクが高い

暫定2車線は対面通行であるため、正面衝突事故のリスクが高い
死亡事故など重大事故率が高い

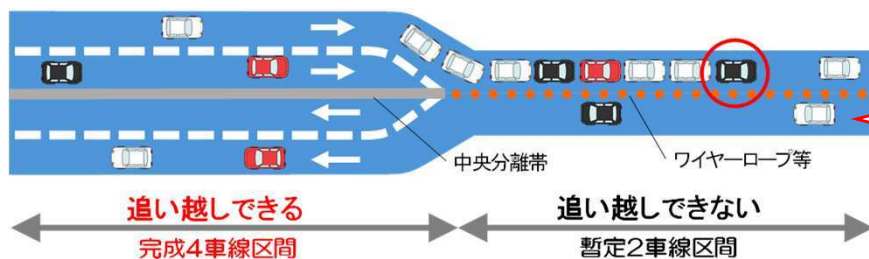
速度低下が発生しやすい

低速車両の影響で全体の速度が低下しやすい

緊急車両の通行が困難

救急車や消防車の円滑な通行が困難
災害時の緊急輸送道路機能が低下

暫定2車線区間の残存による課題(イメージ)



低速車両のため、後続に渋滞が発生しやすい